

## 8. おわりに

本研究では、3次元 CAD による道路設計を支援するために、測量業務で作成される3次元地データの流通・利用に関する調査、研究を行い、道路設計に必要な3次元データと、拡張 DM 形式での作成仕様を策定した。また、作成仕様の有効性や、実務を想定した運用について検討し、3次元データ地形データに関する施策のバックデータを得た。

3次元 CAD は徐々に普及していることから、今後は、3次元データ設計に必要な情報が円滑に流通できれば、3次元設計が一般化していくものと期待される。

研究の実施に当たって、(財)日本測量調査技術協会空中計測・マッピング部会の津留宏介部会長には、貴重なご意見を賜った。また、建設情報標準化委員会電子成果高度利用検討小委員会道路設計用三次元拡張 DM データ作成仕様検討 WG (座長: 専修大学文学部環境地理学専攻熊木洋太教授) に、本仕様のご審議を頂いた。さらに、国土交通省近畿地方整備局、オープン CAD フォーマット評議会、選定されたソフトウェアのベンダー各社には、道路設計用 CAD による検証にあたり、ご協力頂いた。ここに記して感謝の意を表する。